

IP_SMPTE2059_SLV

Video over IP の IP コアである IP_SMPTE2059_SLV は、ST 2059-1/2 に準拠したスレーブ用の IP コアである。

IP_SMPTE2059 は、マスタ側の vPTPM(Master-Core)と、スレーブ側の vPTPS(Slave-Core)の 2 タイプがあり、単体または複数で、また組み合わせて使用することができる。

また、MPU バスから制御パケットの送受信を行うポートを持ち NMOS 等に対応する

特長	
1.	SMPTE 2059-1/2 に準拠
2.	Video クロック(148.5MHz/148.35MHz)および Video フレーム・タイミングの生成
3.	Audio クロック(24.576MHz)および Audio サンプルクロック(48MHz)の生成
4.	PTS 用カウンタ出力
5.	1PPS 出力
6.	時刻情報のシリアル出力
7.	MPU を使用して、制御パケットの送受信を行うことが可能
8.	Ethernet 回線は、GbE/10GbE/25GbE に対応が可能
9.	回線二重化による時刻同期のヒットレス対応が可能
10.	時刻用 125MHz の再生は FPGA 内部の FPLL を使用する。 ※外部 VCXO に対応することも可能

